

番号	対象年齢A/B	形式	ジャンル	タイトル	問題文	正解選択肢	解説
1	A)小学校低学年	○×	国語	昔話	竜宮城の乙姫様からもらった「玉手箱」を開けて、おじいさんになってしまったのは桃太郎である。○?×?	×	正解は「浦島太郎」です。浦島太郎は助けてあげたカメの背中に乗って竜宮城に行きました。そこから帰るときにももらったおみやげが玉手箱です。
2	A)小学校低学年	○×	国語	昔話	『おむすびころりん』で、おむすびが落ちた穴の中にいたのはネズミである。○?×?	○	おむすびを追いかけて穴に落ちてしまったおじいさんは、ネズミと踊っておむすびのお礼にお宝をもらいました。
3	A)小学校低学年	○×	国語	昔話	『ぶんぶく茶釜』で、うま茶釜に化けたのはタヌキである。○?×?	○	茶釜とはお茶をいれるお湯を沸かすための道具のことです。タヌキはうま茶釜に化けましたが、火にかけられてしまい、あまりの熱さに逃げ出していました。
4	A)小学校低学年	○×	国語	昔話	『舌切りすずめ』で、おじいさんはおみやげに大きなつづらを持って帰った。○?×?	×	おじいさんは小さなつづらを持って帰ったところ、中から大判小判がたくさん出てきました。それを聞いたおばあさんが大きなつづらを持って帰ると、中から虫やおばけが出てきました。
5	A)小学校低学年	○×	国語	昔話	『金太郎』で、金太郎が熊としたのはかくれんぼである。○?×?	×	金太郎が熊としたのは相撲です。金太郎は熊に勝つくらい強く、武士になるために森の動物たちといろいろな稽古をしました。
6	A)小学校低学年	○×	国語	昔話	『一寸法師』で、一寸法師が鬼と戦うときに使った武器はお箸である。○?×?	×	一寸法師は針で鬼を倒しました。お箸は船として乗ったお椀を漕ぐときに使いました。
7	A)小学校低学年	○×	国語	昔話	『さるかに合戦』で、柿の種をもともと持っていたのはサルである。○?×?	○	サルはカニが持っていたおにぎりがほしくなり、自分の柿の種と交換したのが始まりです。カニは柿の種を育てて立派な柿の木にしましたが、柿の実はサルに食べられてしまい、カニの仲間がサルに仕返しをするお話です。
8	A)小学校低学年	○×	国語	昔話	『桃太郎』で、最初に桃太郎の家来になったのはイヌである。○?×?	○	イヌ→サル→キジ、の順番で桃太郎の家来になりました。
9	A)小学校低学年	○×	国語	昔話	『かぐや姫』で、かぐや姫はおじいさん、おばあさんといつまでも幸せに暮らした。○?×?	×	かぐや姫は実は月の世界にすむお姫様で、物語の最後に月へ帰っていきました。
10	A)小学校低学年	○×	国語	昔話	『わらしべ長者』の主人公は、最後は何も残らなくなってしまう。○?×?	×	昔話は地方や時代によっていろいろなストーリーがある場合がありますが、『わらしべ長者』の主人公は最後に大きな家を手に入れたり、結婚したりします。